

ギャラリー企画展

日本の治安維持法に殺された 韓国の国民的詩人・尹東柱

2025年5月12日(月)～24日(土)
国際平和ミュージアム1階企画展示室



◆講演と朗読劇のついで

「詩人・尹東柱記念碑建立運動に取り組んで」

紺谷延子(記念碑建立委員会事務局長)

朗読劇

「いのち輝く宇治川のほとり」

司会Ⅱ安斎育郎(記念碑建立委員会代表)

2025年5月17日(土)13時30分

国際平和ミュージアム2階

韓国の国民的詩人・尹東柱(ユンドンジュ)は、京都の同志社大学在学中、朝鮮語での詩作やいとこの宋夢奎(ソンモンギョ)との朝鮮語での会話などが「朝鮮独立運動への関与」と曲解され、治安維持法第5条違反の罪に問われて京都地方裁判所で懲役2年の判決を言い渡され、福岡刑務所に収監中の1945年2月16日に27歳の若さで不審な獄死を遂げました。

治安維持法制定から100周年の今年、尹東柱の生涯に目を向けることを通して、詩人の自己実現を阻んだ希代の悪法・治安維持法の意味を考えましょう。

主催
後援
協力

- 詩人尹東柱記念碑建立委員会
- ヒロシマ・ナガサキ・ビキニ・フクシマ伝言館
- 立命館大学国際平和ミュージアム
- 宇治山宣会

